

人形劇

原作：斉藤 洋『シュレミールと小さな潜水艦』（偕成社刊）より

脚本：友松正人 演出：鈴木龍男

人形・舞台美術：浦部裕光

作曲：坂口野花

照明：石川哲次

音響：横山あさひ

宣伝美術：三浦佳子

制作：田坂晴男

シュレミールと 小さな潜水艦

でもアルム、おまえの心の色は赤なんだな。
あのランプがいつまでも青に変わらなければいい。

白ねこと心を持った小型潜水艦
あの日の夕方、たまたま出会ったふたり？が
人間の不毛な争いを止めるために動き出す —
“ルドルフとイツパイアツテナ”の作者が描いた、
ねこと潜水艦の海の中の大冒険！

港ねこシュレミールは、ふとしたことからA.Iで動く最新型小型潜水艦アルムに乗りむ。アルムは戦闘で被弾したはずみに、あるはずのない心を持っていた。人間たちは海底火山の噴火によってできた新島ジャイル島をめぐる争っている。この意味のない戦いをやめさせなければ —。人間たちの不毛な戦いにこの異色のコンビが挑んだ作戦とは —。

これは生身で生きてきたネコとちょっと傷ついたA.I.とのお話。
いま子どもたちと語りたい、命のこと、科学のこと、人間のこと —